

実施計画書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
管理機関(代表の機関)名 埼玉県教育委員会  
代表者名 教育長 高田 直芳

1 管理機関

①管理機関(市区町村・都道府県)

ふりがな	さいたまけん
管理機関名	埼玉県
代表者職名	知事
代表者氏名	大野 元裕

②管理機関(産業界) ※2団体以上ある場合は、適宜、欄を追加して記入してください。

ふりがな	いっばんしゃだんほうじんさいたまけんけいえいしゃきょうかい
管理機関名	一般社団法人埼玉県経営者協会
代表者職名	会長
代表者氏名	原 敏成

③管理機関(学校設置者)

ふりがな	さいたまけんきょういくいいんかい
管理機関名	埼玉県教育委員会
代表者職名	教育長
代表者氏名	高田 直芳

2 指定校名

学校名 埼玉県立大宮工業高等学校

学校長名 清水 雅己

### 3 事業名

新たな社会（Society5.0×DX時代）を支える次世代マイスターの育成

### 4 事業概要

本事業は、マイスター・ハイスクールCEOのトータルマネジメントのもと、実施校と産業界等（経済団体・企業・研究機関・大学）が連携・協働し、地域産業の持続的な成長を牽引する最先端の専門職業人材（次世代マイスター）を育成するとともに、産業構造の変化に即応できる実践的な指導力を持つ教員を育成し、最新の産業教育施設・設備を最大限に活用した指導実践モデルを創出・普及することを目指す。

#### ○マイスター・ハイスクールCEOについて

職名：科学技術参与（CEO）

氏名：前田 稔（まえだ みのる）

元企業・肩書：AGS株式会社 企画管理本部 エグゼクティブアドバイザー

出勤日：週3日 1日7時間30分

#### ○産業実務家教員について

協力企業名等	担当科目	授業内容等	授業時間
AGS(株)	工業情報数理	RPA	約300時間
マザック(株)	課題研究 実習	5軸マシニングセンター	
(株)サンステラ	工業情報数理 工業技術基礎 製図	知的財産権 3Dプリンター	
古郡建設(株) 岩崎工業(株)	工業技術基礎	生産工程	
富士電機機器制御(株)	工業技術基礎	生産工程	
藤倉コンボジット(株)	工業技術基礎	生産工程	
加須げんきプラザ	課題研究	製品製作	約100時間
埼玉県 環境科学国際センター	課題研究	環境測定	

### 5 学校設定教科・科目の開設，教育課程の特例の活用（□で囲むこと）

学校設定教科・科目を開設している

教育課程の特例を活用している

### 6 事業の実施期間

契約日 ～ 令和6年3月31日

## 7 令和5年度の実施計画

マイスター・ハイスクール事業の運営のため、マイスター・ハイスクール運営委員会の指導の下、実施校においてはマイスター・ハイスクールCEOのトータルマネジメントにより、教職員と産業実務家教員が協働して授業を行う。

令和5年度の取組としては、本事業の目標である以下6項目の達成に向けた調査・研究・実践を行う。

具体的な例としては、課題研究（3単位科目）における「環境測定に関する研究」やスマート専門高校事業で整備したマシニングセンターをはじめとした「先端加工機等を活用に関する授業」、工業技術基礎をはじめとする工業基礎科目における「技術者としての使命」、「知的財産権」「環境問題（SDGs）」などをテーマとした授業を行う。

### (1) 工業DXカリキュラム等の開発

→ 工業DXカリキュラム等に関する調査・研究・実践

- ・校内連携組織の構築・運営
- ・学科・教科の学習内容情報の共有
- ・学科・教科の連携による授業計画の検討・策定
- ・学科・教科の連携による授業の実践

### (2) 科学技術の視点によるCMの開発

→ 科学技術の視点によるCMに関する調査・研究・実践

- ・科学技術に関する講演会の実施
- ・生徒によるSTREAMS教育に関する教材開発
- ・小中学生を対象としたSTREAMS体験講座の実施

### (3) 学科横断型課題研究の実践

→ 学科横断型課題研究に関する研究・実践

- ・クラス編成の在り方に関する研究
- ・専門学科のカリキュラム編成の在り方に関する研究
- ・学科横断型課題研究の実践

### (4) 育成したい(されたい)資質・能力の共有

→ 育成したい(されたい)資質・能力に関する調査・研究

- ・コンピテンシー表(仮称)の作成と内容の充実
- ・生徒・保護者・教員・企業等の意見聴取及び集約
- ・コンピテンシー表(仮称)に基づく生徒アンケートの実施
- ・基礎学力を効果的に強化する方法の調査・研究

### (5) 工業技術研修センターの構築

→ 工業技術研修センター構築に関する調査・研究・実践

- ・先端産業分野に関する実施すべき教員研修の調査・検討
- ・先端産業分野に関する教員研修の実施
- ・県組織及び体制の在り方の改善

(6) 拠点となる実施校の将来構想の策定

- 拠点となる実施校の将来構想に関する調査・研究・検討
- ・教育内容及び取組の県民への浸透方法の調査・研究
  - ・中学校教員及び生徒・保護者が参集する仕組みの工夫
  - ・先端産業分野に関する調査・研究
  - ・学科改編及び教育課程刷新に関する調査・研究

<添付資料>

- ・ 年度教育課程表

8 事業実施体制

意思決定機関の体制 (マイスター・ハイスクール運営委員会)

氏 名	所 属 ・ 職
原 敏成	一般社団法人埼玉県経営者協会・会長
大野 松茂	埼玉県産業教育振興会・顧問
神田 文男	公益財団法人埼玉県産業振興公社・理事長
野上 武利	ものづくり大学・監事
高田 直芳	埼玉県教育委員会・教育長
清水 雅己	埼玉県立大宮工業高等学校・校長

事業実行機関の構成 (マイスター・ハイスクール事業推進委員会)

氏 名	所 属 ・ 職
前田 稔	事業推進委員長・マイスター・ハイスクール CEO AGS 株式会社 企画管理本部 エグゼクティブアドバイザー
廣澤 健一	一般社団法人埼玉県経営者協会・専務理事
由井 秀明	公益社団法人埼玉県産業振興公社・総務企画部長
大場 治	株式会社狭山金型製作所・代表取締役会長
岩崎 利信	日本工業大学 教授

9 課題項目別実施期間

業務項目	実施期間（契約日～6年3月31日）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①工業DXカリキュラム等に関する調査・研究・実践	校内調整											
②科学技術の視点によるCMに関する調査・研究・実践	校内調整											
③学科横断型課題研究に関する研究・実践												
④育成したい資質・能力に関する調査・研究												
⑤工業技術研修センター構築に関する調査・研究・実践												
⑥拠点となる実施校の将来構想に関する調査・研究・検討												
運営委員会		◎					◎				◎	
推進委員会		◎		◎		◎		◎		◎		

10 知的財産権の帰属

※いずれかに○を付すこと。なお、1. を選択する場合、契約締結時に所定様式の提出が必要となるので留意すること。

- ( ) 1. 知的財産権は受託者に帰属することを希望する。  
 (○) 2. 知的財産権は全て文部科学省に譲渡する。

11 再委託の有無

再委託業務の有無 有 ・  無

12 所要経費

別添のとおり

※課税・免税事業者： 課税事業者・免税事業者 (□で囲むこと)